

特定非営利活動法人日本栄養改善学会NPO第17期8月度理事会議事録

- I. 日 時：2019年8月17日（土）13:10～16:35
- II. 場 所：東京都港区 建築会館301+302会議室
- III. 出席者数：理事総数19名 出席理事数19名
- IV. 出席理事氏名：武見ゆかり（理事長・議長）、南久則（副理事長）、赤松利恵、上西一弘、菊地和美、木村典代、小切間美保、酒井徹、下浦佳之、鈴木公、瀧本秀美、塚原丘美、名和田清子、村山伸子、山本浩範、由田克士、川久保清（委任出席）、川島由起子（委任出席）、佐藤伸（委任出席）
- 出席監事氏名：富田教代、林静子
- その他の出席者：竹内弘幸（第66回学術総会会長）
- オブザーバー：中出美代（東海学園大学）
- V. 議事録署名人の選任に関する事項
- 議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、名和田清子理事及び山本浩範理事を選任することを全員異議なく承認した。
- VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者
- 【I. 通常総会関連事項】
1. NPO第16期庶務報告（上西庶務担当理事）
 2. NPO第16期事業報告及び決算報告並びに監査報告（赤松学術担当理事、塚原財務担当理事、林監事）
 3. NPO第17期事業計画案及び予算案（赤松学術担当理事、塚原財務担当理事）
 4. 次期執行体制（上西庶務担当理事）
 - （1）役員候補者の選出
 - （2）各種委員会委員の選出
 5. 通常総会・評議員会の運営（上西庶務担当理事）
- 【II. 庶務関連事項】
1. 協力会員の異動（上西庶務担当理事）
 2. 今後の会議・活動予定（上西庶務担当理事）
 3. 会員の定着対策（南副理事長）
- 【III. 編集関連事項】
1. 栄養学雑誌編集委員会報告（由田編集担当理事）
 2. 学会監修「教科書シリーズ」（武見理事長）
 3. 栄養学雑誌サプリメント「平成29年度厚生労働省委託事業特集号」（赤松学術担当理事）
- 【IV. 学術関連事項】
1. 第66回学術総会準備状況
 - （1）第66回学術総会準備状況（竹内第66回学術総会会長）
 - （2）本部学術担当企画ワークショップ（小切間理事）
 2. 第67回学術総会準備状況（菊地理事）
 3. 「健康な食事・食環境」推進事業（赤松学術担当理事）
 4. 食環境整備推進委員会報告（赤松学術担当理事）
 5. 食品データベースに関する連絡・検討会報告（由田理事）

6. 関連学協会等との連携（回覧資料）

- (1) 一般社団法人和食文化国民会議会報他資料提供
- (2) 脳心血管病協議会への参画
- (3) 公益財団法人不二たん白質研究振興財団「公開講演会『大豆のはたらきin東京ー大豆に関わった40年・未来への提言ー』」の後援
- (4) 日本小児医療保健協議会栄養委員会「第14回子どもの食育を考えるフォーラム～子どもたちの健康を守るために知っておきたい！『ヘルスリテラシー』と食育～」の後援
- (5) 一般社団法人全国栄養士養成施設協会「栄養士の未来を検討する委員会委員」の就任
- (6) 国立国会図書館「学協会アンケート」集計結果の送付
- (7) 農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課「食育白書（平成30年度食育推進施策）」の送付
- (8) 一般社団法人全国栄養士養成施設協会「栄養士実力認定試験出題基準の改定」の送付
- (9) 一般社団法人日本摂食障害協会「世界摂食障害アクションデイ2019」後援事業開催報告

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業（酒井広報担当理事）
2. JSNDメールニュース事業（酒井広報担当理事）

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（村山国際担当理事）

【VII. 厚生労働省委託事業】

1. 令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 教育養成領域での人材育成（武見理事長）

【VIII. 支部会活動】

1. 支部長会議の準備（武見理事長）
2. 各支部会からの活動報告
 - (1) 北海道支部会（菊地理事）
 - (2) 東北支部会（書面報告）
 - (3) 関東・甲信越支部会（木村理事・副支部長）
 - (4) 北陸支部会（山本理事）
 - (5) 東海支部会（塚原理事・支部長）
 - (6) 近畿支部会（由田理事・支部長）
 - (7) 中国支部会（名和田理事・支部長）
 - (8) 四国支部会（酒井理事・支部長）
 - (9) 九州・沖縄支部会（南副理事長）

VII. 議事の経過の概要及び議決の結果

【I. 通常総会関連事項】

1. NP0第16期庶務報告・・・原案を承認し、評議員会・通常総会に上程することとした。
2. NP0第16期事業報告及び決算報告並びに監査報告・・・原案を承認し、評議員会・通常総会に上程することとした。通常総会に提出する決算資料の他に、今期の納税申告に関する計算書類、支部会会計報告に関する資料、商標に関する資料が配付された。本理事会に先立ち、午前中に開催された監査結果が報告された。
3. NP0第17期事業計画案及び予算案・・・令和元年度厚生労働省委託事業について、「事業実施要綱」は受理しているが「委託費交付要綱」が未着の旨、説明があった。審議の結果、同事業の

予算計上額を修正して承認し、評議員会・通常総会に上程することとした。通常総会に提出する予算資料の他に、第66回学術総会の最終予算案が配布された。

4. 次期執行体制・・・本年11月1日に就任する役員候補者と栄養学雑誌編集委員長・副委員長候補者について次のとおり、評議員会・通常総会に上程することとした。理事長・副理事長は総会での理事選任後、理事の互選により決定することを確認した。その他の委員は本理事会で承認した。

(1) 役員候補者の選出

〔理事〕北海道：菊地和美、東北：小原仁、関東・甲信越：赤松利恵、荒井裕介、上西一弘（庶務担当）、木村典代、武見ゆかり（学術担当）、村山伸子、北陸：山本浩範、東海：塚原丘美（財務担当）、中出美代、近畿：木戸慎介、小切間美保、由田克士、中国：名和田清子、四国：酒井徹（広報担当）、九州・沖縄：南久則、日本栄養士会推薦：下浦佳之、指名：瀧本秀美（国際担当）、中村美詠子（編集担当）

〔監事〕川島由起子、富田教代

(2) 各種委員会委員の選出

〔栄養学雑誌編集委員会〕中村美詠子（委員長）、松崎広志（副委員長）、小原仁、勝間田真一、木村典代、串田修、小切間美保、竹林純、東泉裕子、長幡友実、福村智恵、松月弘恵、丸山智美、谷内洋子、吉岡有紀子、渡邊智之、由田克士（顧問）

〔名誉会員・終身会員推薦委員会〕理事長（委員長）、役付理事（委員）

〔管理栄養士の教育のあり方委員会〕理事長（委員長）、南久則、上西一弘、阿部絹子、小切間美保、長幡友実、日本栄養学教育学会推薦委員（1名）

〔国際活動推進委員会〕瀧本秀美（委員長）、加藤久典、関山牧子、三好美紀、林芙美、坂本達昭

〔食環境整備推進委員会〕赤松利恵（委員長）、委員は次回の理事会で審議。

〔COI委員会〕梅垣敬三、小久保喜弘、稲山貴代、石原淳子、片山律（弁護士）

〔学会賞等選考委員会〕学会賞等に関する細則により非公開。

5. 通常総会・評議員会の運営・・・会場レイアウト、登壇者を確認した。

【Ⅱ. 庶務関連事項】

1. 協力会員の異動・・・日清オイリオグループ株式会社（神奈川県）の入会と、株式会社RDサポート（東京都）の退会が報告され、これを了承した。8月9日現在の協力会員名簿（21社）が配布された。

2. 今後の会議・活動予定・・・2019年8月以降の会議・活動予定が配布された。今期は役員変更の年であること、2020年夏に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることなどから、理事会の開催月を調整することが提案され、これを承認した。

3. 会員の定着対策・・・前回理事会で合意した4項目（①参加者の便（開催曜日、開催場所）を考慮した学術総会の実施、②管理栄養士・栄養士養成施設の教員の入会促進、③学生会員（学部生・院生）の交流の場の提供、④栄養学雑誌投稿における迅速審査の導入）について、7月20日の役付理事打合会で検討した結果が配布された。栄養学雑誌投稿における迅速審査については、6月の編集委員会での審議の結果を受け、導入を中止することを承認した。新たに、認定資格の検討や、若手会員のスキルアップなどの意見が出されたことが説明され、本課題は今後とも継続して審議を行うことを了承した。

【Ⅲ. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告・・・NP0第16期中の投稿、審査、刊行状況について総会資料により報告があり、これを了承した。
2. 学会監修「教科書シリーズ」・・・新シリーズの構成（各巻タイトル・編者の予定）が配布され、これを了承した。明日（8月18日）、第1回全体編集委員会を開催することが補足された。
3. 栄養学雑誌サプリメント「平成29年度厚生労働省委託事業特集号」・・・概要が配布され、進捗状況の報告があり、これを了承した。

【Ⅳ. 学術関連事項】

1. 第66回学術総会準備状況

(1) 第66回学術総会準備状況・・・事前参加登録者1,434名、一般演題登録数614題、実行委員会最終名簿、など、最終の状況が配布され、これを了承した。

(2) 本部学術担当企画ワークショップ・・・学術総会2日目に開催するワークショップの概要が配布され、これを了承した。

2. 第67回学術総会準備状況・・・事業概要が配布され、これを承認した。竹内第66回学術総会会長から、一般演題の連名者の会員資格を不問としたことに伴い、会員でない者から事前参加登録の希望があったことが報告され、審議の結果、参加費を次のとおり承認した。

〔参加費〕 事前登録：正会員9,000円、学生会員3,000円、日本栄養士会会員11,000円、前述以外の者14,000円

当日登録：正会員11,000円、学生会員4,000円、日本栄養士会会員13,000円、
学生（学生会員以外）6,000円、前述以外の者15,000円

3. 「健康な食事・食環境」推進事業・・・第3回認証の状況、コンソーシアム参加学会の追加、商標登録等について、配付資料により報告があり、これを了承した。
4. 食環境整備推進委員会報告・・・NP0第16期の活動状況について、総会資料により報告があり、これを了承した。
5. 食品データベースに関する連絡・検討会報告・・・6月7日に開催された第5回準備会の議事要旨が配付され、これを了承した。
6. 関連学協会等との連携・・・次の事業について対応したことが回覧資料により報告され、これを了承した。

(1) 一般社団法人和食文化国民会議会報他資料提供

(2) 脳心血管病協議会への参画・・・理事長から事業参画の経緯が説明された。

(3) 公益財団法人不二たん白質研究振興財団「公開講演会『大豆のはたらきin東京ー大豆に関わった40年・未来への提言ー』」の後援

(4) 日本小児医療保健協議会栄養委員会「第14回子どもの食育を考えるフォーラム～子どもたちの健康を守るために知っておきたい！『ヘルスリテラシー』と食育～」の後援

(5) 一般社団法人全国栄養士養成施設協会「栄養士の未来を検討する委員会委員」の就任

(6) 国立国会図書館「学協会アンケート」集計結果の送付

(7) 農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課「食育白書（平成30年度食育推進施策）」の送付

(8) 一般社団法人全国栄養士養成施設協会「栄養士実力認定試験出題基準の改定」の送付

(9) 一般社団法人日本摂食障害協会「世界摂食障害アクションディ2019」後援事業開催報告

【Ⅴ. 広報関連事項】

1. ホームページ事業・・・前回理事会で了承された英語ページをリニューアルしたこと、5月24日から8月15日までの更新情報が、配付資料により報告された。現在、正会員を対象としている会員ページについて、学生会員や協力会員への提供について提案があったが、当面は現状の実施とすることを確認した。コンテンツの提案や、会員のページの充実と活用について、理事各位・支部会から積極的な協力をいただきたい旨、発言があった。
2. JSNDメールニュース事業・・・配信状況、「役員からの一言」担当一覧など、配付資料により報告された。

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告・・・第22回国際栄養学会議、海外の学会（大韓地域社会栄養学会、アメリカ栄養教育行動学会、アジア栄養学会議）との連携、栄養改善事業の国際展開プラットフォーム事業（NJPPP）について、総会資料により報告があり、これを了承した。

日本栄養・食糧学会から提案された第22回国際栄養学会議の寄付金募集について、配付資料により説明があった。審議の結果、寄付金募集の主旨は賛同するが、日本栄養改善学会会員に周知するにあたり、寄付金の送金先は「第22回国際栄養学会議」の専用口座が望ましい、との結論に至った。

【VII. 厚生労働省委託事業】

1. 令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 教育養成領域での人材育成・・・総会資料により説明があり、これを了承した。令和元年度事業の申請は役付理事に一任することを了承した。

【VIII. 支部会活動】

1. 支部長会議の準備・・・会議次第、提供する資料について配付資料により確認した。
2. 各支部会からの活動報告
 - (1) 北海道支部会・・・第17回支部会学術総会は黒河あおい名寄市立大学准教授を学術総会会長とし、12月8日に天使大学で市民公開講座、自由集会とともに開催する。
 - (2) 東北支部会・・・支部長の変更（笹田陽子盛岡大学教授から齋藤長徳青森県立保健大学准教授へ）について、書面により報告があった。
 - (3) 関東・甲信越支部会・・・市民公開講座は廣田直子松本大学教授を担当幹事とし、9月29日に松本大学で開催する。第7回支部会学術総会は瀧本秀美医薬基盤・健康・栄養研究所部長を学術総会会長とし、2020年2月～3月に医薬基盤・健康・栄養研究所で開催する。
 - (4) 北陸支部会・・・第15回支部会学術総会は北山富士子福井県栄養士会長を学術総会会長とし、市民公開講座とともに開催する。
 - (5) 東海支部会・・・第8回支部会学術総会は森圭子愛知学院大学教授を学術総会会長とし、6月9日にウインクあいちで、市民公開講座とともに開催した。第9回支部会学術総会は今枝奈保美至学館大学教授を学術総会会長とし、6月7日にウインクあいちで市民公開講座とともに開催する。実践栄養学研究セミナーは新コースとし、講師スタッフも若手に一新して8月17日から4回コースで開催中である。
 - (6) 近畿支部会・・・第18回支部会学術総会は木戸慎介近畿大学准教授を学術総会会長とし、3月15日に近畿大学で開催する。実践栄養学研究セミナー（ステップ2）は、9月から3回コースで開催する。
 - (7) 中国支部会・・・第15回支部会学術総会は引野義之松江赤十字病院栄養課長を学術総会会長とし、6月15日～16日に島根県立大学出雲キャンパスで市民公開講座とともに開催した。第16

回支部会学術総会は酒元誠治広島修道大学教授を学術総会会長とし、6月に市民公開講座とともに開催する。実践栄養学研究セミナーを4月から3回コースで開催中である。

(8) 四国支部会・・・第7回支部会学術総会は、丸山広達愛媛大学准教授を学術総会会長とし企画している。

(9) 九州・沖縄支部会・・・第7回支部会学術総会は、甲斐敬子南九州大学教授を学術総会会長とし3月14日に南九州大学で開催する。実践栄養学研究セミナーの開催を企画している。

以上